

那須塩原市文化財 保存活用地域計画

令和4年12月
那須塩原市教育委員会

旧青木家那須別邸の外壁（鳶型のスレート）

はじめに

皆さんは那須塩原市にどれくらいの文化財があるか御存知でしょうか。

なんと、国・県・市指定等の文化財は 170 件を超え、さらに 200 件を超える未指定等文化財があります。その内訳は、建造物や美術工芸品、有形・無形の民俗文化財、遺跡や動植物等々、その多さに驚かされます。

これらを総称した「歴史文化資源」を将来にわたり保存するとともに、その活用によるまちづくりを進めていくため、この度、「歴史をつなぎ 未来を拓き新しいまちのストーリーをみんなで作ろう」を基本理念に掲げた「那須塩原市文化財保存活用地域計画」を作成いたしました。

この計画は、市内に存在する地域特有の歴史文化資源を、その周辺環境も含めて地域全体で総合的に保存・活用していく取組の指針となるものです。地域の歴史文化資源の価値を共有することにより、市民一人一人が自然や文化財を通じて、那須塩原市を誇れるよう目指してまいります。

結びに、計画の作成にあたり、御尽力いただきました那須塩原市文化財保存活用地域計画協議会委員の皆様をはじめ、貴重な御意見をいただきました市民の皆様、御指導を賜りました那須塩原市文化財保護審議会委員の皆様、文化庁地域文化創生本部の皆様にご心からお礼申し上げます。

令和4年（2022）12月

那須塩原市教育委員会教育長 月井 祐二

目次

序章

1. 計画作成の背景と目的	1
2. 計画期間	2
3. 作成体制	2
4. 地域計画の位置づけ	5
5. 本地域計画における用語の定義	9

第1章 那須塩原市の概要

1. 自然的・地理的環境	12
(1) 那須塩原市の位置・面積	
(2) 地名	
(3) 気候	
2. 社会的状況	16
(1) 人口動態	
(2) 産業	
(3) 観光	
3. 歴史的背景	
① 自然「大地の成り立ちと特徴」	20
(1) 海底から扇状地へ	
(2) 自然の恩恵・温泉	
② 先史・古代「豊かな縄文文化と古代の遺跡」	26
(1) 那須塩原市の遺跡	
(2) 東北と関東の接点としての槻沢遺跡	
(3) 古代の遺跡	
③ 中世・近世「東北と関東を結ぶ街道、山岳信仰・温泉」	29
(1) 那須野が原の中世の始まり	
(2) 戦国時代末期の領知	
(3) 近世の領知	
(4) 東北と関東を結ぶ街道の開通	
(5) 用水の開削と新田開発	
(6) 山岳信仰と温泉	
④ 近代・現代「那須野が原開拓と戦後開拓」	34
(1) 那須野が原開拓と農場群	
(2) 西那須野駅・黒磯駅を中心とした県北の経済	
(3) 明治期からの塩原温泉の隆盛	
(4) 戦後開拓と国営事業	

⑤民俗文化「那須野が原のくらしと文化」	42
(1) 那須扇状地の語部	
(2) 馬のいたくらしと文化	
(3) 養蚕とくらしの文化	
(4) 歴史の道とくらしの中で育まれた民俗芸能	

第2章 那須塩原市の歴史文化資源の概要と特徴

1. 指定等文化財	48
(1) 指定等文化財の分類	
(2) 指定等文化財の分布状況	
(3) 埋蔵文化財（遺跡・遺物）	
(4) 指定等文化財の市の分類（テーマ）	
2. 未指定文化財、その他歴史文化資源	52
(1) 未指定文化財、その他歴史文化資源の概要	
(2) 未指定文化財、その他歴史文化資源の市の分類（テーマ）	
3. 歴史文化資源の概要と特徴	54
4. 日本遺産	58

第3章 那須塩原市の歴史文化の特徴

1. 地区別の歴史文化の特徴	60
(1) 黒磯地区	
(2) 鍋掛地区	
(3) 東那須野地区	
(4) 高林地区	
(5) 西那須野地区	
(6) 狩野地区	
(7) 塩原地区	
(8) 箒根地区	
2. 那須塩原市の歴史文化の特徴	76
(1) 大扇状地と海の記憶	
(2) 大扇状地に刻まれた歴史の歩み	
(3) 関東と東北を結ぶ道	
(4) 明治の大農場群と那須疏水	
(5) 那須扇状地の農村のくらし	
(6) 塩原・板室・三斗小屋の温泉群と山岳信仰	

第4章 歴史文化資源の調査

1. 歴史文化資源の調査の概要	80
(1) 歴史文化資源の調査	
(2) 郷土芸能の保存・記録	
2. 歴史文化資源の調査の課題	83
3. 歴史文化資源の調査の方針・措置	84
(1) 歴史文化資源の調査の方針	
(2) 歴史文化資源の調査のための措置	

第5章 歴史文化資源の保存・活用に関する方針

1. 基本理念	86
(1) 基本理念	
(2) 基本方針	
2. 歴史文化資源の保存・活用に関する課題	87
(1) 「つなぐ」ための課題	
(2) 「拓く」ための課題	
(3) 「つくる」ための課題	
3. 歴史文化資源の保存・活用に関する方針	89
(1) 「つなぐ」ための方針	
(2) 「拓く」ための方針	
(3) 「つくる」ための方針	
4. 歴史文化資源の保存・活用に関する措置	93
(1) 「つなぐ」ための措置	
(2) 「拓く」ための措置	
(3) 「つくる」ための措置	

第6章 歴史文化資源の一体的・総合的な保存と活用

1. 関連文化財群	100
(1) 定義と目的	
(2) 6つの関連文化財群	
① 那須の大地と連山～大扇状地と海の記憶～	
② 歴史が示す那須塩原～縄文から戦まで～	
③ 関東と東北を結ぶ道～街道と鉄道～	
④ 水の恵みを求めて～疏水と大農場～	
⑤ 産業と民俗～農村のくらしと文化～	
⑥ 温泉が生み出す文化～信仰・文学・芸術～	
2. 文化財保存活用区域	124

- (1) 黒磯駅から板室温泉区域
- (2) 博物館を中心とした三島区域
- (3) 塩原温泉区域

第7章 歴史文化資源の防災・防犯

1. 歴史文化資源の防災・防犯に関する課題	130
2. 歴史文化資源の防災・防犯に関する方針	130
3. 歴史文化資源の防災・防犯に関する措置	131

第8章 歴史文化資源の保存・活用の推進体制

1. 那須塩原市の体制	134
2. 計画の進捗管理と自己評価	136

【参考資料】

1. 文化財リスト	138
2. 関連文化財群の構成歴史文化資源リスト	149
3. 歴史年表	151
4. アンケート調査結果	155